

CiDER(大阪大学感染症総合教育研究拠点) × ナレッジキャピタル
正しく学ぶ！感染症から「いのち」と「暮らし」を守る講座 season2

第12回 会場参加(※事前申込要) / オンライン参加(申込不要)

データで読み解く
新型コロナ感染症のいま

佐々木 健志 氏 大阪大学感染症総合教育研究拠点 特任准教授(常勤)

2023年3月24日(金) 19:00 ~ 20:00
・会場：グランフロント大阪 北館 2F SpringX
・オンライン：YouTube Live

正しく学ぶ！感染症から「いのち」と「暮らし」を守る講座とは

当講座は、新型コロナウイルスを始めとする感染症の脅威から人々の「いのち」と「暮らし」を守るために、科学的根拠に基づいた感染症対策やリスク、ワクチンの開発状況に加えて、感染禍が人々の行動に与えた影響の分析などの幅広い話題について、大阪大学のさまざまな分野の研究者が、中学生から大人までを対象にわかりやすく解説する全12回のプログラムです。

講座概要

新型コロナ感染症は、2019年12月に初めて報告されて以来、現在でも変異を繰り返しながら世界中で感染者を増やし続けています。感染症の流行状況を正しく理解することは、感染症の脅威から日常を取り戻すために重要な情報となります。

この講義では、これまでの感染症のデータ分析によって明らかとなった流行メカニズムについて紹介し、厳しい行動制限がなくとも収束に向かった第7波や第8波の特徴も踏まえ、新型コロナ感染症の今後について考えます。

講師



佐々木 健志 氏

大阪大学感染症総合教育研究拠点 特任准教授(常勤)

博士(理学)。東京工業大学理工学研究科基礎物理学専攻博士課程修了。日本学術振興会特別研究員(高エネルギー加速器研究機構)、バレンシア大学素粒子物理学研究所、筑波大学計算科学研究センター等で博士研究員を務め、京都大学基礎物理学研究所特任助教を経て、2021年より現職。感染症状況の分析における機械学習の導入、多抗原感染症の感染指標の開発を目指す。

▶ 3月24日開催講座の詳細・
会場参加申込・オンライン視聴はこちら<https://kc-i.jp/activity/chogakko/cider2022/detail20230324.php>

▶ 過去の講座はアーカイブで視聴できます。

<https://www.cider.osaka-u.ac.jp/project/project01.html>主 催
助 成CiDER(大阪大学感染症総合教育研究拠点)、一般社団法人ナレッジキャピタル
日本財団

問い合わせ

大阪大学感染症総合教育研究拠点 事務室(総務担当)

☎ 06-6879-4903

✉ kansensyo-soumu@office.osaka-u.ac.jp

🌐 <https://www.cider.osaka-u.ac.jp/index.html>